

地場企業の経営動向調査(平成12年度第1・四半期)

■ 調査要領など

- ・ **調査目的** 福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業側へ提供し、参考に資するものである。
- ・ **調査要領** 当所会員企業1,259社を対象とし、各調査項目につき前年同期と比較した状況などの回答を求めるもので、今回は平成12年4～6月期の実績、及び平成12年7～9月期の予測について平成12年6月末時点で調査した。回収数は609社。（回収率：48.4%）
- ・ **調査結果** 今期(平成12年4～6月期)の地場企業の景況判断指数(DI=前年同期と比べ「良くなった」とする回答割合から「悪くなった」とする回答割合を引いた数値)の全業種平均は、マイナス24.4となり、マイナス幅が前期比3.1ポイント拡大となった。景況感の改善傾向が足踏みする状態となった。

業種別では、卸売業と運輸・倉庫業がやや改善したものの、製造業・小売業・サービス業はマイナス幅が拡大した。特に前回大幅に改善していた小売業は、マイナス幅が前期比13ポイント拡大しており、個人消費の回復はまだみえてこないようだ。また、IT関連の業種に活発な動きがみられ、一部に明るさがみられる。

項目別では、「受注価格、販売価格、料金、運賃」の項目で、下落傾向がさらに強くなっており、「営業利益」も前期同様厳しい状況である。

次期(平成12年7～9月期)の自社景況予測DIについては、全業種平均マイナス17.1で、マイナス幅は今期比7.3ポイント縮小となった。先行き景況感はやや改善傾向を示しているが、業種によってかなりの差がみられる。

詳しい報告書は経済部経済調査グループでお渡ししております。

■ 地場企業の経営動向調査(平成12年度第1・四半期)

※前年同期比 (%)

	平成12年4-6月期実績							平成12年7-9月期予測						
	非常に良くなった	やや良くなった	横ばい	やや悪くなった	非常に悪くなった	未記入	D I	非常に良くなる	やや良くなる	横ばい	やや悪くなる	非常に悪くなる	未記入	D I
全業種	0.8	19.7	34.3	35.5	9.4	0.3	▲ 24.4	0.7	20.2	39.1	33.2	4.8	2.1	▲ 17.1
建設業	-	7.7	46.2	31.9	14.3	-	▲ 38.5	-	8.8	40.7	41.8	8.8	-	▲ 41.8
製造業	1.3	21.3	31.0	36.1	10.3	-	▲ 23.8	1.3	22.6	33.5	35.5	4.5	2.6	▲ 16.1
卸売業	1.7	27.2	30.1	35.3	5.2	0.6	▲ 11.6	1.2	27.2	38.2	29.5	1.2	2.9	▲ 2.3
小売業	-	24.6	32.3	29.2	12.3	1.5	▲ 16.9	-	26.2	35.4	30.8	4.6	3.1	▲ 9.2
運輸倉庫業	-	9.5	40.5	42.9	7.1	-	▲ 40.5	-	4.8	57.1	31.0	7.1	-	▲ 33.3
サービス業	-	15.7	34.9	39.8	9.6	-	▲ 33.7	-	16.9	43.4	30.1	7.2	2.4	▲ 20.4
中小企業	0.9	18.0	34.5	36.5	9.8	0.4	▲ 27.4	0.7	18.3	38.8	34.8	5.1	2.2	▲ 20.9
大企業・中堅企業	-	36.2	32.8	25.9	5.2	-	5.1	-	37.9	41.4	17.2	1.7	1.7	19.0